

きずな



津田沼分会
No.47
2023・
2・24

発行責任者
鈴木 浩
編集・教宣

統合分会大会開催

組合活動の活性化と継続のため2月22日、両国・津田沼・新浦安分会は統合し発足大会を開催しました。昨年の定期地方大会での組織再編の提起を受け、拡大分会長会議や合同の職場集会での議論を経て準備を進めてきました。

新たな分会を立ち上げるに様々な労力を要することから既存の分会に編入することとし、「津田沼分会」として組合活動を継続させていくことを確認しました。

「分会組合員は増えたからそれでOK」ではなく他人任せではない、活動が重要となります。

役員体制

執行委員長

鈴木 浩 (東船橋)

執行副委員長

黒川 晴久 (浅草橋)

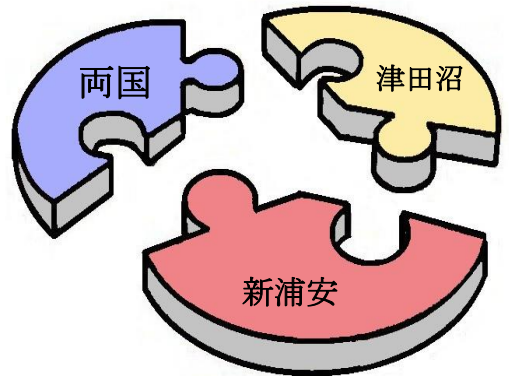
太田 久市 (潮見)

書記長

佐川 正則 (千葉みなと)

執行委員 (財政)

松本 光男 (浅草橋)



執行委員 (教宣)

高橋 弘幸 (南船橋)

執行委員

川崎 義博 (下総中山)

会計監査

高田 勝則 (東船橋)

働くための労働条件は？

3月1日より津田沼駅の遺失物・車内貫通・車イス業務と西船橋駅の遺失物業がCS P (セントラル警備保障)の子会社への委託替えとなります。津田沼と西船橋はそれぞれ別の子会社であり、なぜそうなったのかの説明どころか具体的な労働条件も示されないまま当該社員たちは身の振り方の決断を迫られました。

これも8割が組合未加入であるための労働者軽視に他なりません。

◎ 拡大地方委員会

3月4日10時〜

千葉県教育会館

◎ 次回職場集会

4月14日地本会議室

11時〜

千葉地本HP

